平成25年1月号の「日本みつばちの会だより」（日本在来種みつばちの会）に掲載されました。

日本みつばちの会だより

平成25年
1月号
No. 50

日本在来種みつばちの会
〒020-0886 岩手県盛岡市若園町3-10
TEL 019-624-3001 fax 019-624-3118
HP: http://www.nihon-bachi.org
Email:hachinokai@fujiwara-yoho.co.jp
郵便振込 02320-7-23621　年会費3,500円

～本会は以下を目的として活動しております～
①ニホンミツバチの生態研究と保護繁殖　②ニホンミツバチを接点とする会員同士の研修交流　③ニホンミツバチを通して自然環境保全のための社会的貢献

★徳永進さん（愛媛県）が3種類の巣箱を送ってくださいました。

どれも、セイヨウミツバチに使用される巣枠式巣箱をニホンミツバチでも使えるようにしたもので、農業新聞にも掲載されました。

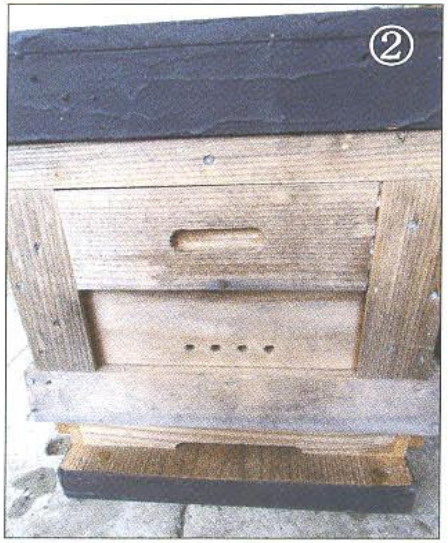
写真①のように、蓋の裏側や巣枠にたっぷりと蜜蝋が塗布されています。

②の巣箱では、通常のの出入り口だけでなく、上方に丸い4つの穴を設けており、この方が蜂がよく入るそうです。

③は、移動時などに中の蜂の様子が見えるように蓋がプラスチックでできています。

3種類の巣箱に共通の特徴は次のとおりです。

・捕獲率・定着率が良い。
・巣礎を張ってあることで巣作りが早く、蜜が多く採れる。
・**遠心分離機を使える。**
・巣枠式なので、移動が簡単、振動に強い。
・合同や、人工分蜂が可能。
・**女王蜂や王台、産卵が確認できる。**
・蜂が増えれば巣枠を追加し、2段、3段と増やすことができる。
・**給餌が簡単で盗蜜されにくい。**



徳永さんは、ニホンミツバチ付きでも販売しているので、興味のある方は、**左記のお問合せ・お申込み先に連絡してください。**

電話　０８９２５２２３８３
ＦＡＸ　０８９２５２２３８６